

## 中学校部活動の地域クラブ移行におけるJFAと連携した指導者研修を実施します ～JFAセーフガーディングワークショップの実施～

千葉市では、中学校部活動の地域クラブ移行の取り組みにおいて、日本サッカー協会（JFA）との包括連携協定に基づき、JFAセーフガーディングワークショップを実施しますので、お知らせします。

### 1 趣旨・目的

中学校部活動の地域クラブ移行の取り組みにおいて、顧問教員に替わり、地域指導者を確保するとともに、生徒が安心して地域クラブに参加できるように、指導者への研修が課題の一つとなっています。

そこで、昨年度千葉市とJFAが締結した包括連携協定に基づき、JFAが「子どもたちの安心・安全・幸せな環境を想像していくこと」を目指して行っている「セーフガーディングワークショップ」を、地域指導者向けの研修として実施し、地域クラブにおいても、安心・安全・幸せな環境を構築することを目的とするものです。

### 2 地域指導者研修の概要

#### (1) 対象者

公益財団法人千葉市スポーツ協会が委嘱する地域指導者等 約20人

#### (2) 実施方法

スポーツ協会が実施する指導者研修に併せて、JFAによるセーフガーディングワークショップを実施

#### (3) 研修実施日時

7月27日（土）、28日（日） 各日9：30～14：30（予定）

※両日とも内容は同一

#### (4) 研修場所

7月27日（土） 中央コミュニティセンター 5階美術視聴覚室

28日（日） 千葉市教育会館 3階大会議室（美浜区高浜3-1-3）

#### (5) 研修内容

午前 指導者研修（千葉大学西野准教授による講義等）

午後 JFAセーフガーディングワークショップ

### 3 セーフガーディングワークショップについて

セーフガーディングとは、児童や青少年が安心して活動できる環境づくりを促進し危害から守るための取り組みのことで、2020年からJFAがセーフガーディングワークショップとして、主にサッカー指導者を対象として開始しています。

ワークショップでは、セーフガーディングについての基本的な考え方に加え、ハラスメント事例の理解を促進するためのグループディスカッションなどを行います。

### 4 地域クラブ移行実証事業について

千葉市では、中学校部活動の地域クラブ移行に向けた検討を進めるため、令和5年10月から部活動の運営を民間事業者等に委託する実証事業を実施しています。

今年度は、41校81部活（昨年度は18校26部活）を対象として実証事業を実施します。

改革推進期間終了後の令和8年度からの休日部活動の地域クラブ移行の全市展開に向けて、検討を進めていきます。

### 5 取材について

取材を希望される場合は、事前に保健体育課（電話245-5947）へご連絡ください。